## 令和 5年度予算見積調書

課室名: 税務課

担当名: 税務システム担当

内線: 2662 (単位:千円) 番号 事業名 会計 款 項 Ħ 説明事業 税務システムの継続運用に係る最適化事業 一般会 総務費 徴税費 賦課徴収費 税務システム維持管理費 P19 令和 5年度~ | 根 拠 なし 針路 SDGsコ゛ール 9.10 期間 令和 7年度 法 令 分野施策 SDGsターケ゛ット 9-1, 10-4

## 1 事業概要

税務システムを継続的かつ安定的に稼働させるため機器更新や、外部環境の変化に対応するためシステム改修を行う。

税務システムの継続運用に係る最適化事業

180,360千円

- 2 事業主体及び負担区分
- (県10/10)
- 3 地方財政措置の状況

なし

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9.500千円×1.5人=14.250千円 5 事業説明

(1) 事業内容

ア 税務システム環境構築業務

税務システムを継続的かつ安定的に稼働させるための機器更新、及びシステム改修の経費

イ 税務システムのIEモード対応業務

税務端末の更新によるWebブラウザの変更に伴う、EdgeのIEモードに対応するための経費。

- ウ 他機関システムとのデータ連携改修
  - データ連携基盤の構築に向けた、要件定義、基本設計の経費
- エ 滞納整理支援システム再構築業務

滞納整理支援システムの構築に向けた、現行システムの調査・分析、要件定義の経費

- (2) 事業計画
  - ア 税務システム環境構築業務
    - (7)機器更新に向けた調査、基本設計等、(4)標準ブラウザ変更への対応、
  - (ウ)標準文字集合(文字情報基盤)への移行、(エ)eLTAXシステム更改対応、(オ)暗号化対応
  - イ 税務システムのIEモード対応業務
    - (ア) IEモード対応に向けたシステム改修
  - ウ 他機関システムとのデータ連携改修
    - (7)機能要件整理、(4)要件定義、(ウ)基本設計
  - エ 滞納整理支援システム再構築業務
    - (ア)現行システムの調査・分析、(イ)機能要件等の整理、(ウ)開発方式、稼働環境の検討等、(エ)要件定義
- (3) 事業効果

税務システムの継続的かつ安定的な稼働

大学額
財源内部

財源内部

中般財源 内部

対比

決定額 180,360
180,360

前年額 0
180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360

180,360</

## 事業内訳書

	事業名 税務システムの継続運用に係る最適化事業			
単	位事業名	税務システム継続運用に係る最適化事業	予算額	180, 360千円

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	185	185	総合評価委員会委員報酬 46,200円×2人×2回
委託料	180, 126	180, 126	税務システム継続運用に係る改修及び調査費
使用料及び賃借料	49	49	総合評価委員会会場使用料 22,000円×2回×1.1
合計	180, 360	180, 360	